

# みんなで語ろう会

ニュースレターNO.83 2019年10月発行

2019年9月18日に第89回“みんなで語ろう会”を開催しました。がん体験者8名(男性1名、女性7名)、家族1名(女性)のご参加をいただきました。今回は術後の後遺症や副作用について、家族や友人関係についての話題が出ました。様々なきっかけでご参加いただいたこのサロンで、素敵な出会いがある貴重な2時間となりました。



サロンのお約束を確認して始まりました。

- ・自分のことは自分の言葉で話すこと
- ・他の方のお話は、善し悪しを評価をしないで最後まで聴くこと
- ・サロンでのお話はこの場限り以上三点です。また、個人情報保護のために、SNSの投稿、録音、写真撮影は禁止です。ご協力をお願いしました。

○見た目では病気のことはわからない。家族でもわからない部分はある。けれど、サロンなどが仲間同士なら気持ちをわかってもらえる。

○トイレが近いので、出かける用事がある時は、前日からあまり食べないようにしたり、一緒にでかける友人に事情を説明したりして、準備をしている。

○義理の母に自分の病気のことを伝えた時、「生きていてくれてありがとう」と言われ、本当にうれしかった。

○手術のあと、シャワーの許可が出た時、傷口をきちんと洗ってくださいと言われたが、怖くてできなかった。

○主治医から、傷口を洗うのが怖いのなら、ベビーオイルなどで拭くとよいと言われ、その通りにした。

○病気のことを周囲に伝えるかどうかについては、去るものは追わず、来るもの拒まずというスタンスでいる。

○ウィッグを使っている時、そのことを知人に打ち明けたら、その人のご家族もがんでウィッグを使用していた。それからお互いの事を話せるようになった。

○自分の病気のことが、噂話で友人の間に広まるのはよくないと思い、自らがんのことを打ち明けた。

○このサロンで、自分の症状と近い人に初めて会えた。

一部ですがご紹介させていただきました。次回もスタッフ一同、皆様のご参加を心よりお待ちしております。

## 今後の予定

- 日時: 毎月・第3水曜日 13時～15時  
2019年11月20日(水)  
2019年12月18日(水)
- 場所: 武蔵野赤十字病院 多目的室  
5番館 3F 情報ラウンジ横
- 対象: 主にがん患者さん・ご家族  
どちらの医療機関にかかっても参加できます。  
(申込みは不要、参加費は無料です。)